

# 工 事 写 真

現場名： グリフィン横浜・桜木町

内 容： 自動ドア装置交換工事

工事場所： 1F 正面外側

工 期： 2020年10月30日（金）



株式会社 **神奈川ナブコ**

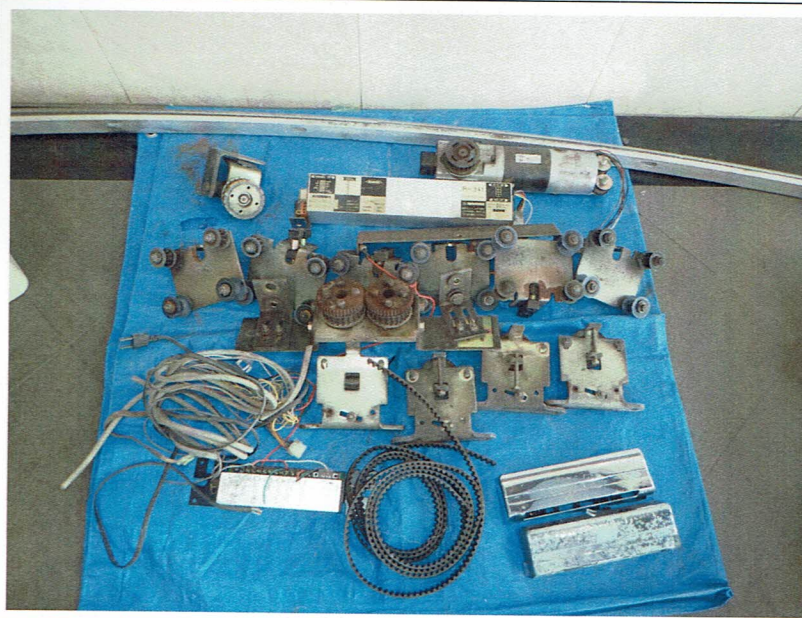












**撤去部品**




**新設部品**




**作業中**

装置内部 駆動側  
撤去






装置内部 従動側  
撤去

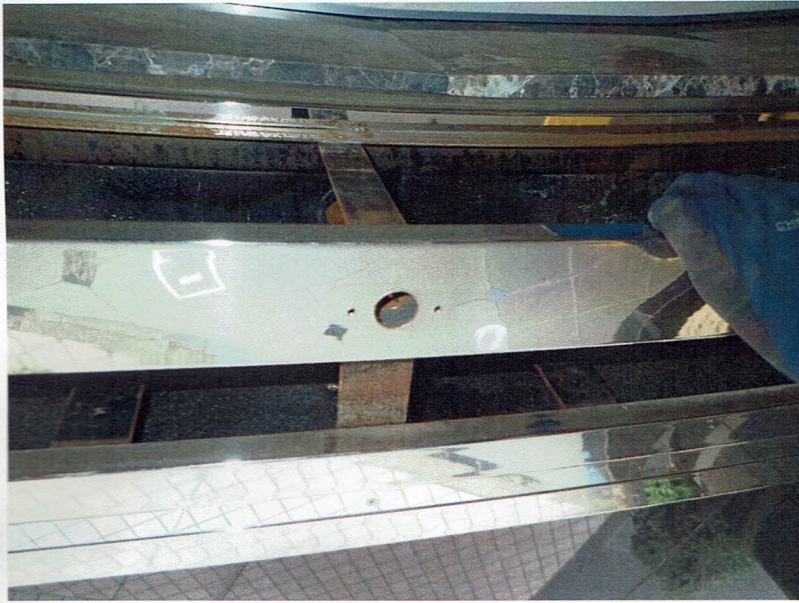


内側センサー撤去



外側センサー撤去





補助センサー




## 作業後

装置内部 駆動側  
取付




装置内部 従動側  
取付






内側センサー取付




外側センサー取付




補助センサー


交換完了

--



- 横浜支店 TEL.045-323-0725 FAX.045-323-0774
- 横浜メンテナンス支店 TEL.045-321-7795 FAX.045-321-8595
- 川崎営業所 TEL.044-533-0725 FAX.044-533-0730
- 横須賀営業所 TEL.046-827-2505 FAX.046-827-2507
- 厚木支店 TEL.046-230-0725 FAX.046-230-0710
- 湘南営業所 TEL.0466-22-0725 FAX.0466-22-0720
- 小田原営業所 TEL.0465-24-7251 FAX.0465-24-7254

# ナブコ 自動ドア作業報告書

2020 年 10 月 30 日

奥

お客様名	ケイティン 横浜・桜木町		認印	ご請求先名	
住所	〒 横浜市中区花咲町 1-8-1		様印	名称	
到着・退出	9 時 00 分 ~ 14 時 00 分	作業者名	ご送付先	〒	
取付年月	年 月	小A, 他3名	住所		
取付場所	1 階 正面外		ご担当者名		
管理番号	14709	エンジン No.	B208-0835A	電話番号	
製造 No.	2030-0002-3740	コントローラー No.	E206-B005	FAX 番号	
機種	NS-150 (D・S・)	補助センサー	NZ-N	請求書締切日	日締切 (当月、翌月、翌々月) 日払
検出装置(内側)	起動 NS-A01 (色 M)	検出装置(外側)	起動 NS-A01 (色 M)	お支払い方法 お振込・集金・( )	
	併用 (色 )		併用 (色 )	電気錠 (オプション)	
開閉回数	1 回	セーフティリターン回数	開 1 回 閉 1 回		
ご依頼内容	<input checked="" type="checkbox"/> 部品交換 <input type="checkbox"/> 開かない <input type="checkbox"/> 閉じない <input type="checkbox"/> 異音 <input type="checkbox"/> 錠前関係 <input type="checkbox"/> 自然開閉 <input type="checkbox"/> センサー調整 <input type="checkbox"/> その他 ( )				

原因・推察・作業内容

自動ドア装置部品交換致しました。

各部、清掃、締付致しました。

動作確認致しました。

今後の処置・交換部品等

必要なし。

下記部品の早急な交換が必要です。

自動ドア装置取付より 年経過しております。自動ドア装置部品交換ご検討下さい。

費用区分	有償・無償 (契約範囲内・下見・保証期間)	保守契約	有・無	処置後の状況	完了・要修理・経過観察・見積書提出
下記部品を交換いたしました		請求明細		見積書ご提出先	
品名	数量	項目			
		基本技術費			
		出勤諸経費			
		夜間・休日作業料			
		扉脱着・復旧作業費			
				No.	569001552-001

(注)自動開閉装置の保証期間(満1ヶ年)を経過しますと故障、修理、分解、整備は有償となります。但し保守契約締結先には原則として人件費は除外されます。



# ナブコ自動ドア 完工検査報告書 (引き戸) HY-1854 引き戸-1-②

客先又は現場名	グリーン横浜・桜木町	御 担 当	受領 印
住 所	横浜市中央区花咲町1-8-1	T E L	
管 理 会 社		御 担 当	
建 築 会 社		御 担 当	
管 理 番 号	569001552-001		
販 売 会 社	株式会社 神奈川ナ	検査年月日	2020年 10月 30日
施 工 会 社	横浜心テラス支店	検 査 者	竹内 良
オペレータ台数	1台	測定機器の始業点検( )	

## 完工検査項目詳細一覧

No	検査項目	検査内容	判定基準	No	検査項目	検査内容	判定基準
1	建具	① 有効開口	有効開口を実測すること(800mm以上) (車椅子が通行する場合には900mm以上)	4	起動 センサー	① 内 起 動	内:起動センサーの検出範囲は規定の寸法が確保されていること
		② 点検口の 固 定	点検口のカバーは確実に固定されて脱落しないこと			② 外 起 動	外:起動センサーの検出範囲は規定の寸法が確保されていること
		③ ガラスの 安 全 性	「安全ガラス又は飛散防止フィルム貼り」のこと			③ タッチSW 高 さ	タッチスイッチは取付高さ 950±50mmに設置されていること
		④ 突出物等 の危険源	切傷、擦傷、つまづき、などを引きおこす危険源がないこと ドアから突出した部品等が危険源とならないこと			④ タッチSW 併 用	規定の検出範囲が確保されたタッチスイッチ併用 センサーが設置されていること
		⑤ 建具とド アの隙間	全閉位置での建具とドアの隙間は上下差1mm以内のこと		5	安全防護 ・開作動	① 開 安 全 防 護
2	装置	① 部 品 の 締 結	ドアエンジン本体及び各部品の締結状態は確実であること	② 安 全 距 離			a)安全距離 Y=200mm以上のこと (X=100mm以下)
		② センサー 固 定	センサーは、無目・壁又は天井材等に確実に固定され、 容易に脱落しないこと	③ たて枠と の 隙 間			b)たて枠との隙間 S=25mm以上 & Z=100mm以下
		③ 適 切 な 部材施工	適切な部品・材料を用いて、要領書に従った設置を行っていること	④ 力の制限			c)X=150mm以下&力の制限は規定範囲のこと
		④ 関連装置 の 接 続	各機器は端子台・コネクタ等で接続していること	⑤ 開 検 出 範 囲			d)保護装置:開側 ドア走行部及びドア直近の検出範囲が確保されていること
		⑤ 機 器 の 導 通	各機器の導通が取れていること	⑥ 開 保 護			d)開側保護装置が正常に働いていること
		⑥ 他機器の 接 続	保護装置(センサー)とコントローラ間に他の機器を接続 していないこと	⑦ ガー ド			e)「ガード」は規定の構造であること
		⑦ 手 動 開 閉 力	非通電時には、手で開閉が可能なこと【220N以下】	⑧ 防 護 柵			f)「防護柵」は規定の構造であること
		⑧ 電 気 錠 停電作動	電気錠(ロック)を設置している場合 非通電時には手動で開閉が可能なこと	⑨ 低 エ ネ			g)低エネルギーの規定を満たすこと
		⑨ 電 源 SW	目視範囲内に電源を切ることのできるスイッチがあること	⑩ 戸先との 隙 間			全開時に戸先枠と方立の間に25mm以上隙間がある こと
		⑩ 電 源 電 圧	電源電圧は適切であること	⑪ タッチと の 隙 間			全開時にドア付タッチスイッチと方立の間に25mm 以上の隙間があること
		⑪ 絶縁抵抗	DC500Vメガーにてハンガーレールまたはドアエンジン 取付板とAC100V回路間は10MΩ以上のこと	⑫ 戸尻との 隙 間			全開時に戸尻とたて枠又は壁との間に25mm以上 隙間があること
3	開閉 作動	① 通常開閉	開閉作動は円滑であること/異音なきこと	6			安全防護 ・開作動
		② 反 転 開 作 動	閉じ途中でセンサーがONすると確実に反転開作動する こと		② 閉 保 護 装 置	a)保護装置:開側 ドア走行部及びドア直近の検出範囲が確保されていること	
		③ 全閉手前 の 減 速	全閉位置手前では確実に減速し終端に達すること		③ 保 護 装 置 作 動	閉側 保護装置が正常に作動していること	
		④ 開 速 度	開き速度を実測し、500mm/秒(病院・公共施設等は 400mm/秒)以下であること		④ 静 止 体 検 出	保護装置用センサーの静止体検出時間は30秒以上の こと	
		⑤ 閉 速 度	閉じ速度を実測し、350mm/秒(病院・公共施設等は 250mm/秒)以下であること		⑤ 光 電 高 さ	補助光電センサーの高さは100~650mmの範囲の こと	
		⑥ 開 放 タ イ マ	開放タイマを測定すること(0~5秒)		⑥ 電 源 投 入 動 作	電源投入時の動作(パワーON学習)が規定通りである こと	
備考				7	その他	① 表 示	ラベル・ステッカーが貼られていること 【自動ドア ステッカー、警告ラベル、戸袋警告ラベル、型式ラベル】
			② 説 明 書			取扱説明書の提出	
			③ 清 掃			無目内およびエンジンケース内にゴミ・異物がない こと	

※ 同一現場で複数台設置の場合は、キープランを添付すること

【汎用自動ドアに適用する】



建具符号	14789		取付場所	1F 正面外側		
取付方法	無目内蔵取付・無目表面取付・床面埋設取付・天井内取付・その他( )					
扉諸元	ドア寸法	DW 1070 mm×DH 2010 mm×Dt 50 mm	ドア質量	約 80 kg / 1枚		
	開閉方式	片引き・引分け・円形・2重・その他( )			防護柵	有・無
機種	ドアの種類	框・強化ガラス・片面フラッシュ・両面フラッシュ・ロスカードア・その他			勝手	右勝手 左勝手
	装置型式 ( ) 内製造番号	IS-150		( 2030-0002-3780 )		
	オペレータ型式 ( ) 内号機No.	ドアエンジン	IS-150		( B208-0835A )	
		コントローラ	VS-A150-CU-N		( E206-B005 )	
	センサー型式 ( ) 内号機No.	起動用センサー または 信号	内:	NS-A01 ( B208-1759E )		保護装置 <input checked="" type="checkbox"/>
			外:	NS-A01 ( B208-1760E )		保護装置 <input checked="" type="checkbox"/>
		併用センサー	内:	( )		保護装置 <input type="checkbox"/>
	外:		( )		保護装置 <input type="checkbox"/>	
	補助用センサー	NZ-N		( )		保護装置 <input type="checkbox"/>
	保護用センサー	( )		( )		保護装置 <input type="checkbox"/>
	ロック機構型式	ロック本体 ( )				

No	検査項目	検査内容	判定基準	No	検査項目	検査内容	判定基準		
1	建具	① 有効開口	1020 mm	4	起動センサー	① 内起動 検出範囲	良・否・対象外		
		② 点検口の固定	良・否			② 外起動 検出範囲	良・否・対象外		
		③ ガラスの安全性	良・否			③ タッチSW高さ	良・否・対象外		
			不明(別途)			④ タッチSW併用センサー	良・否・対象外		
		④ 突出物等の危険源	良・否		5	安全防護・開作動	① 開作動時の安全防護	老健施設等 <input type="checkbox"/>	
⑤ 建具とドアの隙間	良・否	( )	良・否						
2	装置	① 部品の締結	良・否	② a)安全距離			良・否・対象外		
		② センサー固定	良・否	③ b)たて枠との隙間			良・否・対象外		
		③ 適切な部材・施工	良・否	④ c)150mm&力の制限			良・否・対象外		
		④ 関連装置の接続方法	良・否	⑤ d)開側ドア直近検出範囲			良・否・対象外		
		⑤ 機器の導通	良・否	⑥ d)開側保護装置の作動			良・否・対象外		
		⑥ センサー/コントローラ間に 他機器を接続しない	良・否	⑦ e)規定のガード			良・否・対象外		
		⑦ 手動開閉力	良・否	⑧ f)規定の防護柵			良・否・対象外		
		⑧ 電気錠の停電時手動作動	良・否・対象外	⑨ g)低エネルギー作動			良・否・対象外		
		⑨ 目視範囲内電源SW	良・否	⑩ 戸先と方立の隙間			良・否・対象外		
		⑩ 電源電圧	良・否	⑪ タッチSWと方立の隙間			良・否・対象外		
		⑪ 絶縁抵抗	良・否	⑫ 戸尻とたて枠の隙間			良・否・対象外		
3	開閉作動	① 通常開閉	良・否	6	安全防護・開作動	⑬ ⑩~⑫ストッパー取付位置	良・否		
		② 反転開作動	良・否			① 開作動時の安全防護	良・否		
		③ 全閉手前の減速	良・否			( )	良・否・対象外		
		④ 開速度	良・否			② a)閉保護装置	良・否・対象外		
		⑤ 閉速度	良・否			③ 閉側保護装置の作動	良・否・対象外		
		⑥ 開放タイマ	良・否 ( 2 秒 )			④ 保護装置の静止体検出	良・否・対象外		
備考 (JISへの対応状況 等)						7	その他	⑤ 補助光電センサーの高さ	良・否・対象外
								⑥ 電源投入時の動作	良・否 設定値( 0 )
								① 表示	良・否
								② 説明書	良・否
								③ 清掃	良・否
								特記事項	

※ 検査結果の測定項目以外は、「良」「否」「対象外」に「○」記号を記入する、「否」の場合備考欄に理由を記入する。  
 ナブテスコ株式会社 住環境カンパニー 東京都千代田区河町2丁目7番9号